

中国株ウィークリーレポート

2020/8/11

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	27,433.48	46.50	0.17	3.80	-3.87	28,538.44
NASDAQ	11,010.98	-97.09	-0.87	2.47	22.72	8,972.60
日経225	22,329.94	-88.21	-0.39	2.86	-5.61	23,656.62
上海総合	3,354.04	-32.43	-0.96	1.33	9.96	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,707.93	-54.84	-1.15	0.27	14.92	4,096.58
ハンセン	24,531.62	-398.96	-1.60	-0.26	-12.98	28,189.75
中国企業	10,063.43	-138.98	-1.36	0.23	-9.89	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は0.3%安と4週続落、上海総合指数は1.3%高

香港市場ではハンセン指数が0.3%安と4週続落。週明け3日は1カ月ぶり安値を更新したものの、4-5日はニューエコノミー株を中心に買い戻し優勢の展開。企業の中間期業績を手掛かりとした売買も活発化し、5日には終値で節目の25000ポイント台を回復した。一方、週後半は米政権による中国企業排除の動きが警戒され、相場の押し下げ要因となった。本土市場では上海総合指数が週間で1.3%高と続伸。6日まで5営業日続伸したが、週末7日には米中対立への警戒感が高まり、6日ぶりに反落した。

今週の展望: 香港市場は軟調な展開か、米中対立激化懸念が引き続き相場の重しに

香港市場は弱含みの展開か。引き続き米中対立の激化懸念が相場の重しとなりそうだ。米中双方による制裁合戦で関係が泥沼化しており、米中関係を巡っては悪材料が出てきやすい状況が続くと思われる。一方、今週はテンセントをはじめとする主力銘柄が決算発表を予定しており、ポジティブサプライズに期待がかかる。14日引け後に発表されるハンセン指数の入れ替えではアリババ集団などの新規採用が見込まれている。一方、本土市場は中国政府による政策期待は根強いものの、上値の重い展開となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 九龍倉置業地産(01997)	29.20	6.57
2 申洲国際集団(02313)	97.00	4.86
3 創科実業(00669)	84.05	3.83
4 恒安国際集団(01044)	67.45	3.69
5 シノック(00386)	3.44	3.61
6 CNOOC(00883)	8.49	3.54
7 吉利汽車(00175)	16.84	3.31
8 香港証券取引所(00388)	381.40	3.03
9 Link REIT(00823)	61.40	2.08
10 中国人寿保険(02628)	18.18	1.79

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 HSBC(00005)	32.80	-6.15
2 中国生物製薬(01177)	9.70	-3.96
3 長江実業地産(01113)	41.45	-3.72
4 ハンセン銀行(00011)	117.90	-3.28
5 石業集団(01093)	15.74	-3.20
6 中国海外発展(00688)	22.90	-2.97
7 中国蒙牛乳業(02319)	35.45	-2.48
8 交通銀行(03328)	4.22	-1.86
9 サズ・ファイナ(01928)	29.50	-1.67
10 ホンコン・ファイナ(00003)	10.94	-1.62

▼今週の主なイベント

- 8月12日(水) 【香港】テンセントの決算発表
- 8月14日(金) 【中国】鉱工業生産、小売売上高(7月)、固定資産投資(1-7月)
- 【香港】ハンセン指数入れ替え発表

▼今週の期待材料

- ◆14日引け後にハンセン指数の入れ替え発表、アリババ集団や美团点評などが新規採用の公算
- ◆15日に米中合意の進ちょく状況評価のため閣僚級協議開催か、米中対立激化懸念が和らぐ可能性も
- ◆14日に中国国家统计局が主要経済指標を発表、強い内容なら景気の回復期待が高まる公算

▼今週の懸念材料

- ◆中国側が米国への対抗措置として米議員ら11人への制裁を発表、制裁合戦で米中関係が泥沼化
- ◆香港警察が「蘋果日報」創業者の黎智英氏を逮捕、中国政府による締め付けが企業経営にも影響
- ◆トランプ米大統領が中国製アプリ排除の大統領令に署名、TikTokと微信を米市場から締め出しへ

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 12日に20年6月中間決算を発表、市場予想は10%増益
- ☆ 長城汽車 (02333) : 7月の新車販売台数が30%増加、1-7月は15%減
- ☆ 遠洋集団 (03377) : 7月の不動産販売額が16%増加、販売面積は18%増
- ☆ 美团点評 (03690) : 14日のハンセン指数入れ替え発表で新規採用の公算
- ☆ アリババ集団 (09988) : 14日のハンセン指数入れ替え発表で新規採用の公算
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 12日発表の20年6月中間決算は赤字転落見通し
- ★ 国美零售 (00493) : 20年6月中間決算は25億-30億元の赤字見通し
- ★ Qテクノロジー (01478) : 7月のカメラモジュールの出荷量が7%減少
- ★ 広州汽車集団 (02238) : 7月の新車販売台数が16%減少、1-7月は13%減
- ★ 李寧 (02331) : 13日に20年6月中間決算を発表、市場予想は28%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。